

# 実務家博士との保険リスク研究連携・実務教育の展開



Inside AXA New Building Together

# リスクファイナンス  
# 社会人博士課程  
# 保険実務教育

## DATA

- **主な連携先・メンバー**  
アクサ生命保険株式会社 大野 雅人氏 岩田 肇氏  
日本リスクマネジメント学会  
東西学術研究所「アートと感性・健康 東西比較研究班」
- **活動地域**  
大阪府高槻市・関西大学高槻ミュージックキャンパス  
アクサ生命保険札幌本社
- **活動期間**  
2024年4月～継続中
- **活動資金**  
関西大学社会安全学部実習費ほか

## 目的

保険実務と学術研究を接続し、リスクマネジメントと Well-being の両面から高度人材育成を図る。

## 連携に至る経緯

亀井自身の博士論文「フランス企業の経営戦略とリスクマネジメント」の中でアクサ生命保険を取り上げたことがあり、同社員の岩田氏にインタビューしたことがあった。時は流れ、2024年に同社員の大野氏を亀井研究室で受け入れることになった。これを契機に連携を深めて、多様な取り組みを展開した。

## 活動内容

社会安全学部・社会安全研究科において、アクサ生命保険との連携のもと、実務と研究を往復する教育・研究活動を展開している。2025年8月にアクサ生命保険の札幌本社の新旧社屋を見学し、旧社屋において日本リスクマネジメント学会の総合部会を開催した。大野氏は、アクサ生命保険による札幌への本社機能分散移転やリスクマネジメント、従業員の Well-being をテーマとする博士論文を2025年12月に提出。同月開催の本学寄付講座「安全・安心な社会を支える保険制度」にてアクサ生命保険の岩田氏・大野氏が講演した。講演では、今や世界最大級の保険グループとなったフランスのアクサ誕生40年の歩み、

日本進出戦略、アクサ生命の札幌本社構築と社員の Well-being 向上、アクサのサステナビリティ経営などの視点が紹介された。四半世紀に及ぶ産学協同の事例として特筆される。



完成した博士論文を手にする大野氏



岩田氏による講演

AXA New Building in Sapporo



## 連携先からの一言

大学院での理論研究・論文執筆と、保険会社の実務経験を往復することで、新たな視点が得られました。また12月の講演を通じた学生との対話から多くの示唆を受けています。

(アクサ生命保険株式会社・社会安全研究科 大野 雅人氏)

こんなに多くの学生さんからフィードバックをいただきとてもうれしく参考になりました。

(アクサ生命保険株式会社 岩田 肇氏)

## 活動の成果

- ≫ 実務家の博士課程後期課程在籍による高度専門人材の育成
- ≫ 保険実務と学術研究の知的融合
- ≫ 講演を通じた学生の職業的視野拡大

## 今後の課題・目標・展開の可能性

- ≫ 社会人博士課程在籍者の育成
- ≫ リスクファイナンス（保険）の実務教育
- ≫ リスクマネジメントと Well-being の関係の探索

社会安全学部 教授 亀井 克之 Kamei Katsuyuki



リスクマネジメント論  
専門は経営学・リスクマネジメント論。博士（商学）。フランス DEA（経営学）。日本リスクマネジメント学会理事長。ファミリービジネス学会理事。特定非営利活動法人コミューナル理事。



社会安全学部 教授 桑名 謹三 Kuwana Kinzo



保険論、交通事故と損害保険  
大手損害保険会社で、技術保険・原子力保険・航空保険等の企業向けの保険の企画・開発・アンダーライティング業務と再保険業務に20年近く従事。博士（環境学）。

